

■安曇野の地下水保全を考える シンポジウム開催

市民の皆さんに安曇野の地下水を将来にわたって保全する意識を高めてもらおうと「地下水で拓く安曇野の未来シンポジウム」を10月12日、堀金総合体育館で開催しました。この日は市民など約200人が参加。基調講演やパネルディスカッションなどが行われました。

宮澤市長はいさつで「地下



パネルディスカッション

続いて行われたパネルディスカッションでは、市内の農工商業の代表者と村上副市長が「安曇野の水の良さ」などをテーマに地下水の大切さや保全に向けて意見交換しました。

来年には市制施行10周年記念事業の一つとして、安曇野市を会場に、全国で水環境保全に取り組む自治体等が集まる「全国名水サミット」が開催されます。

■安全性と利便性を向上 豊科公民館耐震補強・大規模改修工事始まる

豊科公民館耐震補強・大規模改修工事の起工式が10月22日、豊科公民館ホールで行われました。式典には市や工事の関係者約100人が出席しました。

豊科公民館は、昭和42年の完成後、豊科地域の生涯学習の拠点として利用されてきました。しかし、新耐震基準適用以前の建物であり、設備などの老朽化も進んでいるため、施設の安全



起工式であいさつする
宮澤市長

面や利便性の面から改修が必要となっていました。

改修工事では、大規模災害に備え施設の耐震補強や館内のバ

リアフリー化、エレベーターの設置などを行います。また、不登校の児童・生徒が通う中間教室なども新たに設置します。

総事業費は約11億3100万円、主な財源に合併特例債を活用します。完成は、平成28年2月の予定です。



現在の豊科公民館

■全市に臭気規制適用へ 環境審議会が答申

市環境審議会(吉田利男会長)では、本年7月に市が諮問した悪臭防止法による新しい臭気規制案について審議内容をまとめ10月20日、宮澤市長に答申しました。

答申では、市が示した臭気規制案を認める内容となっています。新しい規制案は、市内全域を住宅地、商業地とその他の地域、工業地の3区域に分けます。

また、人間の嗅覚で感じたものの程度を数値に置き換えた臭気指数により、事業所等から排出されるのにおいに対し一定の基準を設けることとしています。導入にあたり審議会では、市民や事業者への広く周知することなどを求めています。

市ではこれまで穂高地域の一部で22種類の物質について、物質濃度による規制を行っていま



宮澤市長に答申内容を説明する吉田会長

した。新しい臭気規制により約40万種類あるといわれている多種多様なのにおいに対応できるようになります。

市では審議会からの答申を受けて、パブリックコメントを行い、市民・事業者説明会等を経て平成27年10月から新しい臭気規制を導入する予定です。



市がホームタウン 松本山雅FCがJ1昇格

チームと共に、より
活力ある地域づくり
を目指します

市長 宮澤 宗弘



松本山雅 FC の J1 昇格、誠におめでとうございます。

反町監督をはじめ選手、クラブ関係者の皆さまに心からお祝いを申し上げます。また、魂のこもった声援を送り続けたサポーターの皆さま、クラブを支え続けていただいたスポンサーの皆さまにも重ねてお祝いを申し上げます。

J1 優勝、そして ACL (アジアチャンピオンズリーグ) と、挑戦はまだ続きます。

今後も一層、クラブの目的である、より活力ある地域の創出のため、ともに手を携えてまいります。

懸垂幕で昇格を祝う

市がホームタウンとなっているサッカー J2 松本山雅 FC が 11 月 1 日のアビスパ福岡との公式戦に勝利し、今季 2 位を確定させ、来季から J1 に自動昇格することになりました。市では昇格を祝い 11 月 2 日、県安曇野庁舎に懸垂幕を掲げました。



J1 昇格を祝う懸垂幕